

様式

技術名称	トリプルセリ矢工法	技術の分類	施工	NETIS登録の有無 (有場合はNETIS番号)		KK-120019-VR
会社名等	株式会社 神島組	担当者	浦地 力		連絡先	0798-65-0121
技術の概要	本技術は、油圧セリ矢を2方向に開き岩盤を3分割に破碎できる工法であり、12,700tの割岩力を有する為小割も減少する。 また割岩方向を確定できるため影響範囲への制御が可能となった低振動・低騒音の工法である。		対象者	☒ 国土交通省職員 ☒ 港湾管理者 ☒ 一般(施工業者・コンサルタント等含む)		
				添付資料	パンフの有無	有
技術の特徴	1.油圧の力で楔の原理で引裂くことにより12,700tの割岩力が発生し硬岩Ⅱまで対応でき、また、割岩方向を確定出来る為、影響範囲への制御が可能となり構造物と接した部分などの影響を軽減できる。 2.割岩後半に2つの突角で岩盤を3分割に破碎し岩盤が競り合うことで小割が減少する。 3.割岩時は、孔の中に挿入し油圧力により引き裂くため岩片が飛散する心配はなく、騒音・振動は機械より10mで振動22db・騒音62db(主にバックホーの騒音)で環境に配慮した低振動・低騒音工法である。 4.セリ矢用削孔は低騒音型クローラードリル(静マル君:NETIS KK-090021)を使用。騒音は機械より10mの地点で80dB程度。 6.削孔時の粉塵は機械本体に搭載した集塵機で吸引するため飛散は少ない。	その他	「トリプルセリ矢」特許 第4961574号 一部系列の油圧式セリ矢工法である令和7年度米子空港で施工予定の「クォーターセリ矢：NETIS KK-040044-A」についても合わせて説明予定。			
			その他の資料	技術資料、積算資料		

※複数の技術について発表をご希望の場合は技術ごとに記載願います。